# コミュニケーション英語 II Revised ENGLISH NOW English Communication II 評価規準(例)

(配当時数:6時間)

### Lesson 1 My Hometown

(A)=言語材料	== /m +0 //r		評価の	の観点	į	== 1
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準 
(B) p.4 の Warm-Up Listening として,スクリプトの音声を聞き,地図を見ながら ALT のベーカー先生の出身地と住んでいた州を	ベーカー先生の故郷がどん な町か意欲的に聞き,適切に 選ぶことができる。	0		0		ベーカー先生の故郷がどんな町かを理解するために、意欲的に聞く。また、適切に質問に答えることができれば ○と評価する。
理解する。 (B) p.5 の本文を読み、ベーカー先生の故郷の町のいろいろな情報を理解する。	ベーカー先生の故郷の様子 の要点をつかみながら読み 取ることができる。			0		ベーカー先生の故郷の概要 や要点をつかんでいるかを 確認する。適切に理解し、英 語で話していれば○と評価 する。
(B) pp.6-7 のベーカー先生 と春香の対話において、そ の概要や要点をつかみなが ら読み取る。	2 人の対話の概要や要点をつ かみながら読み, ベーカー先 生の故郷について読み取る ことができる。			0		2 人の対話の概要や要点を つかんでいるかを確認する。 適切に理解し、英語で話して いれば○と評価する。
(B) レッスン全体の概要を 理解し、英語で要約する。	レッスン全体の概要を理解 し、英語で要約するために適 切な語句を選び、音読するこ とができる。		0	0		ペアまたはグループになり、 レッスン全体の要約を完成 し、適切に音読できれば〇と 評価する。また、各自の加え たい1文について、意見交換 する。
(A) 現在完了進行形〈have [has] been ~ing〉の意味と 用法を理解する。	現在完了進行形〈have [has] been ~ing〉の意味と用法を 理解し、適切な語句を選ぶこ とができる。				0	p.8 の <b>DRILL</b> で過去形か現 在完了進行形かを適切に選 び, 発表できれば○と評価す る。
(B) p.9 の PRACTICE 2 と して, 自分の趣味や得意な ことを英語で伝える。	自分の趣味や得意なことを 英語で伝えることができる。		0			自分の趣味や得意なことを 英語で伝えるために, 英語で 発表できれば○と評価する。
(B) pp.10-11 の ACTIVITY でペアまたはグループにな り, 英文を読んでベーカー 先生の故郷の概要を整理す る。	ペアまたはグループになり, ベーカー先生の故郷の概要 を整理することができる。			0		ペアまたはグループになり、ベーカー先生の故郷の概要を整理し、発表できれば〇と評価する。
(B) pp.10-11 の ACTIVITY でペアまたはグループにな り、各自が住んでいるとこ ろや、行きたいところにつ いて紹介する。	ペアまたはグループになり, 各自が住んでいるところや, 行きたいところについて紹 介することができる。		0			各自が住んでいるところや, 行きたいところについての 紹介文を作り,英語で発表で きれば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

(A)=言語材料	5T (T 10 16		評価の	の観点	į	57 FT -1 -1   57 FT +1 16
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.12 の Warm-Up Listening として, スクリプ トの音声を聞き, カードの 説明を理解する。	カードの説明についての英 文を聞き,内容を正しく聞き 取り,選ぶことができる。	0		0		カードの説明を聞いて、内容について確認する。適切に内容を理解し、正しい答えを選択していれば〇と評価する。カードにどのような文字が書かれているかをリスニングの前に推測させることもできる。
(B) p.13 の対話文を読み, 漢字の表す意味を, 英語のアルファベットを用いて表現できることを理解する。	漢字の表す意味を, 英語のアルファベットを用いて表現できることを理解し, 英語で話すことができる。		0	0		漢字の表す意味を、英語のア ルファベットを用いて表現 できることを理解し、英語で 話すことができれば○と評 価する。
(B) pp.14-15 の本文を読み, 國重友美さんがいつ「英漢 字」を作成し、春香は「英 漢字」についてどのように 思っているかを理解する。	國重友美さんがいつ「英漢 字」を作成し、春香は「英漢 字」についてどのように思っ ているかを理解し、英語で話 すことができる。		0	0		國重友美さんがいつ「英漢字」を作成したか、また、春香は「英漢字」についてどのように思っているかを理解し、英語で話していれば〇と評価する。また、ペアやグループで英漢字を作ることや、有名な英語圏の人物の名前を漢字にするなどし、その内容を発表させる発展活動もできる。
(B) レッスン全体の概要を 理解し、英語で要約する。	レッスン全体の概要を理解 し,英語で要約するために適 切な語句を選び,音読するこ とができる。		0	0		ペアまたはグループになり、 レッスン全体の要約を完成 し、適切に音読できれば〇と 評価する。また、各自の加え たい1文について、意見交換 する。
(A) 過去完了形 〈had+過去 分詞〉の意味と用法を理解 する。	過去完了形〈had+過去分詞〉 の意味と用法を理解し、適切 な語句を選ぶことができる。				0	p.16 の DRILL で過去形, 現 在完了形または過去完了形 を適切に選び, 発表できれば ○と評価する。
(B) pp.18-19 の ACTIVITY でペアまたはグループにな り、日本の文化や伝統、日 本的なものについて英語で 説明する。	ペアまたはグループになり、 日本の文化や伝統、日本的な ものについて英語で説明す ることができる。	0	0			ペアまたはグループになり、 日本の文化や伝統、日本的な ものについて英語で説明し 合うことができる。また、用 意した実物や写真などを利 用し、クラス全体に show and tellの発表をすることが できれば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

### Lesson 3 A Dog's Tale

(A)=言語材料	=T /TT 10 1/6		評価の	の観点	į	==
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.22 O Warm-Up	スクリプトの音声をとおし					図書館の絵を見て, 内容を確
Listening として, スクリ	て, 話題になっている図書					認する。関心をもってスクリ
プトの音声を聞き、話題に	館の場面を理解し、英語で	0		0		プトの音声を聞き, 適切な場
なっている図書館の場面を	話すことができる。					面を選ぶことができれば○と
理解する。						評価する。
(B) pp.23-24 の本文を読	読書介助犬が図書館でどの					読書介助犬が図書館でどのよ
み,読書介助犬が図書館で	ような活躍をしているか理					うな活躍(読み聞かせプログ
どのような活躍をしている	解し、英語で話すことがで			0		ラム)をしているか理解し,
か理解する。	きる。					英語で話すことができれば○
						と評価する。
(B) pp.24-25 の本文を読	図書館での読み聞かせプロ					図書館での読み聞かせプログ
み,図書館での読み聞かせ	グラムがどのようにして始					ラムがどのようにして始ま
プログラムがどのようにし	まり,子どもがどのように					り、子どもがどのように変わ
て始まり、子どもがどのよ	変わっていったかを理解			0		っていったかを理解し、英語
うに変わっていったかを理	し、英語で話すことができ					で話すことができれば○と評
解する。	る。					価する。
(B) レッスン全体の概要を	レッスン全体の概要を理解					ペアまたはグループになり、
理解し、英語で要約する。	し、英語で要約するために					レッスン全体の要約を完成
	適切な語句を選び、音読す					し,適切に音読できれば○と
	ることができる。					評価する。また,retellingの
			0	0		橋渡し的活動として, read
						and look up を用いて口頭で
						伝え合うことにも取り組ませ
						る。
(A) 知覚動詞 〈S+V+O+	知覚動詞 〈S+V+O+~					知覚動詞〈S+V+O+~ing〉
$\sim$ ing $\rangle$ と $\langle$ S+V+O+動	ing〉と〈S+V+O+動詞の					と〈S+V+O+動詞の原形〉
詞の原形〉の意味と用法を	原形〉の意味と用法を理解					の意味と用法を理解し、p.26
理解する。	し、適切に並べかえて英文				0	の DRILL で適切に並べかえ
	を作ることができる。					て英文を作ることができれば
						○と評価する。
(B) pp.28-29 O ACTIVITY	読書介助犬のプログラムを					読書介助犬のプログラムを取
で、読書介助犬のプログラ	取り入れた小学校の校長と					り入れた小学校の校長と日本
ムを取り入れた小学校の校	日本の高校生のインタビュ	0		0		の高校生のインタビューを理
長と日本の高校生のインタ	ーを理解することができ					解し、質問に適切に答えられ
ビューを理解する。	る。					れば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

### Reading 1 Why Did Grandpa Become a Ghost?

(A)=言語材料	=T/TT+B 1#		評価の	の観点	į	57./x + \+ \. 57./x + \
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) pp.31-32 の本文を読	教科書の質問に答えながら					教科書の質問に答えながら内
み、教科書の質問に答え	内容を正しく理解し,登場					容を正しく理解し、登場人物
ながら,登場人物の気持	人物の気持ちと行動やその			0		の気持ちと行動やその理由を
ちと行動やその理由を理	理由を理解することができ					理解し、英語で話すことがで
解する。	る。					きれば○と評価する。
(B) pp.31-32 の本文を登	登場人物の気持ちが伝わる					登場人物の気持ちを表現する
場人物の気持ちが伝わる	ように、適切に音読するこ					ように, CD の音声に近いリズ
ように音読する。	とができる。		0			ムや抑揚で音読できていれば
						○と評価する。
(B) pp.32-34 の本文を読	教科書の質問に答えながら					教科書の質問に答えながら内
み、教科書の質問に答え	内容を正しく理解し,登場					容を正しく理解し、登場人物
ながら,登場人物の気持	人物の気持ちと行動やその			0		の気持ちと行動やその理由を
ちと行動やその理由を理	理由を理解し、英語で話す					理解し、英語で話すことがで
解する。	ことができる。					きれば○と評価する。
(B) pp.32-34 の本文を登	登場人物の気持ちが伝わる					登場人物の気持ちを表現する
場人物の気持ちが伝わる	ように、適切に音読するこ					ように, CD の音声に近いリズ
ように音読する。	とができる。		0			ムや抑揚で音読できていれば
						○と評価する。
(B) After Reading とし	自分の選んだ絵とそれにつ					After Reading の活動をとお
て, 自分の選んだ絵とそ	ながる英文について,登場					して完成した説明文を個々に
れにつながる英文につい	人物の気持ちが伝わるよう					読む練習をし、適切に音読で
て,登場人物の気持ちが	に, 適切に音読することが					きていることを確認する。そ
伝わるように, 適切に音	できる。		0			の後、グループで発表し、登
読する。						場人物の気持ちを表現するよ
						う音読できていれば○と評価
						する。
(B) 気に入った場面の対	気に入った場面の対話部分					ペアで登場人物の気持ちを話
話部分を,登場人物の心	を,登場人物の心情が伝わ					し合った後、登場人物の気持
情が伝わるように音読す	るように音読することがで					ちを表現するような声の大き
る。	きる。	0				さや速度, またリズムやイン
						トネーションで音読できてい
						れば○と評価する。

(配当時数:7時間)

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

#### Let's Communicate 1 必要な情報を集めよう

(A)=言語材料	=== / <del>==</del> +		評価の	の観点	į	
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準 
(B) 本文に書かれている パンフレットの概要や要 点を正しく理解する。	本文に書かれているパンフ レットの概要や要点を正し く理解できる。			0		ペアでパンフレットの内容を 要約し、概要をメモに書き、 正しく理解できていれば○と 評価する。
(B) パンフレットをもと に、各コースのスケジュ ールを完成する。	グループで本文の情報を読み取り、本文の内容に合わせて、各コースのスケジュールを完成することができる。		0	0		p.37 の STEP②についてグループで話し合い、パンフレットの内容に合わせた時間や金額などが書かれていれば○と評価する。また、それ以外の行きたい場所、買いたいもの、作りたいものをグループで話し合い、決める応用活動もさせることができる。
(B) 完成した各コースの スケジュールを発表す る。	グループで積極的に話し合ってスケジュールを作成し,協力しながら発表することができる。	0	0			STEP②で作成したスケジュールをグループで分担して発表し、互いに協力しながら発表できれば○と評価する。また、自分たちの行きたいコースについて、その理由も発表させる。
(B) 自分の町や修学旅行で行く町 [行きたい町]のパンフレットを作成する。	本文を参考にして,自分の 町や修学旅行で行く町[行 きたい町]の観光パンフレ ットを適切に作成すること ができる。	0	0			本文を参考に、グループでインターネットや日本語の観光ガイドを利用し、自分の町や修学旅行で行く町[行きたい町]についての英語の観光パンフレットを作成し、的確に情報が伝えられれば〇と評価する。また、英文にまとめた内容をクラスで発表させ、的確に情報を伝えることができているかを確認する。英文を書いて編集し、ニューズレターを発行して評価することもできる。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

# Lesson 4 Wonders of Japan

(A)=言語材料		,	評価の	の観点	į	
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.38 の Warm-Up Listening として、スクリ プトの音声を聞き、外国人 旅行者数についての説明を 理解する。	グラフの内容を説明してい る英語を聞き,正しく国名 を理解することができる。	0		0		グラフの内容を説明している 英語を聞き、正しく国名を理解 することができれば○と評価 する。
(B) p.39 の本文を読み,外 国人旅行者が抱く気持ちを 理解する。	外国人旅行者が抱く気持ち を理解し、英語で話すこと ができる。			0		外国人旅行者が抱く気持ちを 理解し,英語で話していれば○ と評価する。
(B) pp.40-43 の本文を読み,4人の外国人旅行者が, どのようなことに驚いたり 感心したりしたのかを理解する。	4 人の外国人旅行者が、ど のようなことに驚いたり感 心したりしたのかを理解 し、英語で話すことができ る。			0		4人の外国人旅行者が、どのようなことに驚いたり感心したりしたのかを理解し、英語で話していれば○と評価する。
(B) 外国人が不思議だと思う日本の事柄について理解を深める。	ペアまたはグループになり、外国人が不思議だと思う日本の事柄について話したり、インターネットなどで調べたりして、その情報を的確に伝えることができる。	0	0	0		外国人が不思議だと思う日本 の事柄を、教科書以外の例につ いてインターネットなどを利 用してグループで調べて話し 合い、的確に情報を伝え合うこ とができていることを確認す る。その後、話し合った内容を 英語でまとめ、情報が的確に表 現されていれば○と評価する。
(B) レッスン全体の概要を 理解し、英語で要約する。	レッスン全体の概要を理解 し、英語で要約するために 適切な語句を選び、音読す ることができる。		0	0		ペアまたはグループになり、レッスン全体の要約を完成し、適切に音読できれば○と評価する。
(A) It is ~ that …の意味 と用法を理解する。	It is ~ that …の意味と用 法を理解できる。				0	It is ~ that …の意味と用法 を理解し, p.44 の DRILL で与 えられた語を用いて意味の通 る英文が作れていれば○と評 価する。
(B) pp.46-47のACTIVITY で、4人の外国人のインタ ビューを聞いて、要点を書 き取る。	4 人の外国人のインタビューを聞いて,要点を書き取ることができる。			0		4人の外国人のインタビューを 聞いて、要点を書き取り適切に 意見交換できれば○と評価す る。
(B) 4 人の外国人のインタ ビューを聞いて内容をまと め,自分の意見を言う。	4 人の外国人のインタビューを聞いて内容をまとめ、 自分の意見を言うことができる。	0	0			4人の外国人のインタビューを 聞いて内容をまとめ、自分の意 見を理由と共に英語で言えれ ば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

#### Lesson 5 Personal Space

(A)=言語材料	=T/m +B /#-	i	評価の	の観点	į	
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.48 Ø Warm-Up	スクリプトの音声を聞き,					スクリプトの音声を聞き、内
Listening として、スクリ	内容に合う適切な写真を選					容に合う適切な写真を選択す
プトの音声を聞き,内容に	択することができる。	0		0		ることができれば○と評価す
合う適切な写真を選択す						る。
る。 						
(B) p.49 の本文を読み, 話	話す相手との心地よい距離					話す相手との心地よい距離に
す相手との心地よい距離に	について理解し、英語で話			0		ついて理解し、英語で話して
ついて理解する。	すことができる。					いれば○と評価する。
(B) pp.50-51 の本文を読	パーティーに出席していた					パーティーに出席していた日
み、パーティーに出席して	日本人とイタリア人に、ど					本人とイタリア人に、どんな
いた日本人とイタリア人	んなことが起きたのかを理			0		ことが起きたのかを理解し、
に、どんなことが起きたの	解し、英語で話すことがで					英語で話していれば○と評価
かを理解する。	きる。					する。
(B) パーソナルスペースに	文化により、パーソナルス					本文で紹介された「パーソナ
ついての理解を深める。	ペースが異なることに関心					ルスペース」について,グル
	をもち、積極的に理解し、					ープでなぜ文化により異なっ
	英文にまとめることができ					ているのかについて議論し、
	る。					その内容を発表する。その際、
		0	0			グループのメンバーの中でも
						パーソナルスペースが異なっ
						ているか否かについても議論
						させたい。また,その内容を
						英文でまとめて発表できれば
						○と評価する。
(B) レッスン全体の概要を	レッスン全体の概要を理解					ペアまたはグループになり,
理解し、英語で要約する。	し、英語で要約するために		0	0		レッスン全体の要約を完成
	適切な語句を選び、音読す			)		し、適切に音読できれば○と
	ることができる。					評価する。
(A) 関係代名詞 what の意	関係代名詞 what の意味と					関係代名詞 what の意味と用
味と用法を理解する。	用法を理解し、英語で話す					法を理解し, p.52 の DRILL
	ことができる。				0	で意味の通る英文に並べかえ
						ることができれば○と評価す
						る。
(B) pp.54-55 ⊘ ACTIVITY	ペアまたはグループで, い					ペアまたはグループで、いろ
として,ペアまたはグルー	ろいろな場面でのパーソナ					いろな場面でのパーソナルス
プで, いろいろな場面での	ルスペースについて話し合	0	0			ペースについて話し合うこと
パーソナルスペースについ	うことができる。					ができ, 英語で発表できれば
て話し合う。						○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

### Lesson 6 Rakugo Goes to the U.S.

(A)=言語材料	□ 無担 淮	,	評価の	り観点		<b>亚体士</b> 法 L 亚体 推
(B)=言語活動	評価規準 	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.58 の Warm-Up Listening として,アメリ カの女子高校生, ジョイ スの話を理解する。	ジョイスが話している内容 について,理解することが できる。	0		0		ジョイスが話している内容に ついて,正しい語句を選択で きれば○と評価する。
(B) p.59 の本文を読み、 初めて落語を見たジョイ スが驚いたことを理解す る。	初めて落語を見たジョイス が驚いたことを理解し、英 語で話すことができる。			0		初めて落語を見たジョイスが 驚いたことを理解し,英語で 話せていれば○と評価する。
(B) pp.60-61 の本文を読み,「時そば」という落語をとおしてジョイスがわかったことや、魅了されたことを理解する。	「時そば」という落語をと おしてジョイスがわかった ことや、魅了されたことが 理解し、英語で話すことが できる。		0	0		「時そば」という落語をとお してジョイスがわかったこと や、落語をもう一度見たいと 思った理由、魅了されたこと が理解でき、英語で話せてい れば○と評価する。
(B) レッスン全体の概要を理解し、英語で要約する。	レッスン全体の概要を理解 し、英語で要約するために 適切な語句を選び、音読す ることができる。		0	0		ペアまたはグループになり、 レッスン全体の要約を完成 し、適切に音読できれば○と 評価する。また、retelling の 橋渡し的活動として、read and look up を用いて口頭で 伝え合うことにも取り組ませ る。
(A) 使役動詞 (SVOC) の意味と用法を理解す る。	使役動詞(SVOC)の意味 と用法を理解し、英語で話 すことができる。				0	使役動詞 (SVOC) の意味と用 法を理解し、p.63 の DRILL で日本語に合うように語を並 べかえられれば○と評価す る。
(B) p.64 の ACTIVITY 1 として, 落語の 2 人以上 の会話を 1 人で表現す る。	落語の 2 人以上の会話を 1 人で表現することができ る。		0	0		落語の2人以上の会話を1人で表現することを理解し、英語落語を演じることができれば○と評価する。
(B) p.65 の ACTIVITY 2 として, 英語の小噺の場 面や登場人物の心境を考 えて, 内容を理解する。	英語の小噺の場面や登場人物の心境を考えて,内容を理解し,英語で話すことができる。			0		英語の小噺の場面や登場人物 の心境を考えて内容を理解 し、英語で発表できれば〇と 評価する。その際に、扇子や 手ぬぐいなどを用意して発表 してもよい。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

# READ and ACT Tokisoba―時そば

(A)=言語材料	評価規準		評価の	の観点	Į.	評価方法と評価基準
(B)=言語活動	計逥炕牛	а	b	С	d	計画力法と計画基準
(B) pp.66-68 の本文を読み,落語「時そば」の場面や状況,登場人物の言動やその理由などについて,概要や要点を理解する。	ルビ訳を参考に,落語「時 そば」の場面や状況,登場 人物の言動やその理由など について,概要や要点を理 解し,英語で話すことがで きる。			0		ルビ訳を参考に、落語「時そば」の場面や状況、登場人物の言動やその理由などについて、概要や要点を理解することができる。また、ペアまたはグループで、本文に下線を引いたおもしろいと思ったところについて話し合い、本文を的確に理解していることがわかれば○と評価する。
(B) pp.68-71 の本文を読み,落語「時そば」の場面や状況,登場人物の言動やその理由などについて,概要や要点を理解する。	ルビ訳を参考に,落語「時 そば」の場面や状況,登場 人物の言動やその理由など について,概要や要点を理 解し,英語で話すことがで きる。			0		ルビ訳を参考に、落語「時そば」の場面や状況、登場人物の言動やその理由などについて、概要や要点を理解することができる。また、ペアまたはグループで、本文に下線を引いたおもしろいと思ったところについて話し合い、本文を的確に理解していることがわかれば○と評価する。
(B) p.71 の ACTIVITY として,本文の場面を想像しながら,気持ちを込めて朗読する。	本文の場面を想像しながら, 気持ちを込めて朗読することができる。	0	0			本文の場面を想像しながら、内容や気持ちなどに応じた適切な速度や声の大きさ、リズムやイントネーションで音読できていれば〇と評価する。またグループで、そば屋、客、地の文に役割を分けて朗読の練習を行い、それぞれの気持ちを考え、適切な速度や声の大きさで朗読できていれば〇と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

#### Let's Communicate 2 乗り換え案内をしよう

(A)=言語材料	== / <b>=</b> + <b>1</b>		評価の	り観点		冠压士法 1. 部压甘淮
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.73 の乗り換えを案	乗り換えを案内する対話を					p.72 の路線図のワークシート
内する対話を聞いて,内容	聞いて、内容を正しく理解					で、対話の内容に沿って図中の
を正しく理解する。	することができる。			0		上野駅から線を引き,正しく理
						解できていれば○と評価する。
(B) p.73 の乗り換え案内	ジェームズと直子の立場					正確なリズムとイントネーシ
に関する対話の練習をす	で、相手に伝わるように対		0			ョンで対話が行われていれば
る。	話することができる。					○と評価する。
(B) p.73 の乗り換え案内	本文の対話の下線部を入れ					ペアによる対話が沈黙なくス
に関する対話の応用練習	換え、ペアで協力して積極					ムーズに、また意欲をもって積
をする。	的に乗り換え案内に関する					極的に行い,発表できれば○と
	対話を続けることができ					評価する。また, ジェームズと
	る。	0	0			直子の役を入れ替えたり、ペア
						を変えたりして、くり返し練習
						させる。Useful Expressions $\mathcal O$
						表現を積極的に取り入れ、オリ
						ジナルの対話に取り組ませる。
(B) p.73 の「練習しよう」	乗り換え案内に関する表現					p.72 の路線図を用いて、ペアや
の状況に応じた対話を,路	を活用して、状況に応じた					グループで本文で学んだ表現
線図を使用して練習する。	対話をすることができる。					を使い,自分の行きたい場所を
			0			選び、乗り換え案内の対話活動
						を行う。適切な表現が使え、英
						語で発表できれば○と評価す
						る。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

### Lesson 7 The Kizuna Bridge

(A)=言語材料	== / m + B /#		評価の	の観点	į	57.15十八十八57.15十半
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.74 O Warm-Up	スクリプトの音声を聞					スクリプトの音声を聞き、日
Listening として、スクリ	き,日本の ODA の活動が					本の ODA の活動が描かれて
プトの音声を聞き、日本の	描かれている話題の切手	0		0		いる話題の切手を選択するこ
ODA の活動が描かれてい	を選択することができ					とができれば○と評価する。
る話題の切手を選択する。	る。					
(B) p.75 の本文を読み, 日	日本はカンボジアへどの					日本はカンボジアへどのよう
本はカンボジアへどのよう	ような援助をしているか			0		な援助をしているかを理解で
な援助をしているかを理解	を理解し, 英語で話すこ					き, 英語で話せていれば○と
する。	とができる。					評価する。
(B) pp.76-77 の本文を読	日本の援助によって建て					日本の援助によって建てられ
み, 日本の援助によって建	られた「きずな橋」が,					た「きずな橋」が,現地の生
てられた「きずな橋」が,	現地の生活にどのような					活にどのような影響を与え,
現地の生活にどのような影	影響を与え、人々にどの			0		人々にどのように受け止めら
響を与え,人々にどのよう	ように受け止められてい					れているかを理解し, 英語で
に受け止められているかを	るかを理解し, 英語で話					話せていれば○と評価する。
理解する。	すことができる。					
(B) レッスン全体の概要を	レッスン全体の概要を理					レッスンの概要をまとめるこ
理解し、英語で要約する。	解し、英語で要約するた					とができれば○と評価する。
	めに適切な語句を選び,		0	0		また, キーワードを用いて,
	音読することができる。					ペアまたはグループで
						retelling の準備的活動とし
						て, 英文を作りまとめさせる。
(A) 「~, +関係代名詞	「~,+関係代名詞					「~, +関係代名詞(who(m),
(who(m), which)」の意味	(who(m), which)」の意					which)」の意味と用法を理解
と用法を理解する。	味と用法を理解し, 英語				0	し, p.79 の DRILL で適切な
	で話すことができる。					場所に関係代名詞節を入れ,
						英文を完成し発表できれば○
						と評価する。
(B) pp.80-81 ∅ ACTIVITY	日本が行っている世界の					ペアまたはグループになり,
として, 日本が行っている	多くの国や地域への国際					日本の国際貢献でわかったこ
世界の多くの国や地域への	協力活動を理解し、英語	0	0	0		とをメモでまとめた後、英語
国際協力活動を理解する。	で話すことができる。					で発表できれば○と評価す
						る。

a. 関心・意欲・態度
 b. 外国語表現の能力
 c. 外国語理解の能力
 d. 言語や文化についての知識・理解

### Lesson 8 Ken's Everlasting Challenge

(A)=言語材料	=== /== += :#=		評価の	の観点	į	5.7 /
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準 
(B) p.84 O Warm-Up	スクリプトの音声を聞					スクリプトの音声を聞き、適
Listening として、スクリ	き,適切な絵を選ぶこと					切な絵を選ぶことができれば
プトの音声を聞き, 適切な	ができる。			0		○と評価する。
絵を選ぶ。						
(B) p.85 の本文を読み、ア	アメリカでミュージカル					アメリカでミュージカル『王
メリカでミュージカル『王	『王様と私』に出演する					様と私』に出演する際に、渡
様と私』に出演する際に,	際に,渡辺謙さんがどの			0		辺謙さんがどのように思った
渡辺謙さんがどのように思	ように思ったかを理解					かを理解し、英語で話せれば
ったかを理解する。	し, 英語で話すことがで					○と評価する。
	きる。					
(B) pp.86-87 の本文を読	渡辺謙さんがどのように					渡辺謙さんがどのように困難
み、渡辺謙さんがどのよう	困難を克服し、アメリカ					を克服し,アメリカでの成功
に困難を克服し、アメリカ	での成功に至ったかを理			0		に至ったかを理解し、英語で
での成功に至ったかを理解	解し、英語で話すことが					話せれば○と評価する。
する。	できる。					
(B) レッスン全体の概要を	レッスン全体の概要を理					レッスンの概要をまとめるこ
理解し、英語で要約する。	解し、英語で要約するた					とができれば○と評価する。
	めに適切な語句を選び,		0	0		また, キーワードを用いて,
	音読することができる。					ペアまたはグループで
						retelling の準備的活動とし
						て, 英文を作りまとめさせる。
(A) 分詞構文(-ing 形)の	分詞構文(-ing 形)の意					分詞構文( <del>-</del> ing 形)の意味と
意味と用法を理解する。	味と用法を理解し,英語					用法を理解し, p.89 の DRILL
	で話すことができる。				$\circ$	で意味の通る英文になるよう
						に、適切な語を選ぶことがで
						きれば○と評価する。
(B) pp.90-91 O ACTIVITY	今までに挑戦したこと					ペアまたはグループになり,
として, 今までに挑戦した	や、これから挑戦したい					今までに挑戦したことや、こ
ことや、これから挑戦した	ことについて発表するこ	0	0			れから挑戦したいことについ
いことについて発表する。	とができる。					話し合い, 英語で発表するこ
						とができれば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

### Lesson 9 The Zero Emissions Project

(A)=言語材料			評価の	の観点	į	評価方法と評価基準
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	
(B) p.92 の Warm-Up Listening として、様々な エネルギーを使って走る 自動車の説明を聞いて、適 切な写真を選択する。	様々なエネルギーを使って走る自動車の説明を聞いて,適切な写真を選択することができる。	0		0		様々なエネルギーを使って走る自動車の説明を聞いて,適切な写真を選択することができれば○と評価する。
(B) pp.93-94 の本文を読み, 山形県の高校生が取り組んだ「究極のエコカー作り」について理解する。	山形県の高校生が取り組 んだ「究極のエコカー作 り」について理解し、英語 で話すことができる。			0		山形県の高校生が取り組んだ 「究極のエコカー作り」につい て理解することができ、英語で 話せれば○と評価する。
(B) pp.94-95 の本文を読み、使う電気も自分たちで作る「究極のエコカー作り」の過程で、高校生が学んだことを理解する。	使う電気も自分たちで作る「究極のエコカー作り」 の過程で、高校生が学んだ ことを理解し、英語で話す し、英語で話すことができ る。			0		使う電気も自分たちで作る「究極のエコカー作り」の過程で、 高校生が学んだことを理解し、 英語で話せれば〇と評価する。
(B) レッスン全体の概要を 理解し、英語で要約する。	レッスン全体の概要を理解し,英語で要約するために適切な語句を選び,音読することができる。		0	0		レッスンの概要をまとめることができれば○と評価する。また,キーワードを用いて,ペアまたはグループで retelling の準備的活動として,英文を作りまとめさせる。
(A) 〈If+過去形~,主語 +would [could]〉の仮 定法過去の意味と用法を 理解する。	〈If+過去形~,主語+would [could]〉の仮定 法過去の意味と用法を理 解することができる。				0	〈If+過去形~, 主語+would [could]〉の仮定法過去の意 味と用法を理解し, p.96 の DRILLで日本語に合うように 適切な語を選び,英文を完成で きれば○と評価する。
(B) pp.98-99のACTIVITY の Listening と Reading として、米沢工業高校の取 り組みを聞き、内容に合う 英文を選択する。また、英 語の文章を読み、内容に合 う英文を選択する。	米沢工業高校の取り組み を聞き,内容に合う英文を 選択することができる。ま た,英語の文章を読み,内 容に合う英文を選択する ことができる。		0	0		米沢工業高校の取り組みを聞き,内容に合う英文を選択することができ、また、英語の文章を読み,内容に合う英文を選択することができれば○と評価する。グループでプロジェクトについてわかったことについて話し合い、自分の意見や感想を英語で発表することにも取り組ませる。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

#### Let's Communicate 3 レストランで注文しよう

(A)=言語材料	=T./T.+D./#		評価の	の観点	į	==/==+\+\
(B)=言語活動	評価規準 	а	b	С	d	評価方法と評価基準 
(B) p.100 のレストランで	レストランで料理を注文す					レストランで料理を注文する
料理を注文するときの対	るときの対話を聞き,的確					ときの対話を聞き,的確に理解
話を聞き、理解する。	に理解することができる。	0		0		することができれば○と評価
						する。
(B) p.100 のレストランで	ペアでレストランでの対話					給仕人と千佳の対話を CD の
の対話を相手に伝わるよ	の音読を行い、相手に伝わ					音声をモデルにして, リズムや
うに音読する。	るように音読ができる。		0			イントネーションに注意しな
						がら音読できていれば○と評
						価する。
(B) p.100 O Useful	レストランで注文するため					ペアで本文と Useful
Expressions の表現を理	の基本的な表現を理解する					Expressions で学んだ表現を
解する。	ことができる。					使い,レストランで注文するた
			0			めの表現を利用してオリジナ
						ルの対話活動を行い,発表でき
						れば○と評価する。
(B) p.101 のメニューを使	メニューを見て、注文した					本文と Useful Expressions の
い、ペアでレストランで	り、注文を受けたりするこ					表現を利用しペアで給仕人・客
の対話をする。	とができる。					の役割を決め, レストランでの
			0	0		対話を行い、メニューを見て注
						文したり,注文を受けたりする
						ことができ, 発表できれば○と
						評価する。
(B) p.101 のメニューを使	メニューを見て、注文した					本文と Useful Expressions の
い、レストランでの対話	り、注文を受けたりするこ					表現を利用しペアで給仕人・客
に、食後のデザートを注	とができ、さらに食後のデ					の役割を決め、食後のデザート
文する場面を加えて対話	ザートも注文する対話をす					を注文する場面を入れたレス
する。	ることができる。	0	0	0		トランでの対話を行い, メニュ
						ーを見て注文したり,注文を受
						けたりすることができ, 発表で
						きれば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

### Reading 2 Why Don't You Study a Foreign Language?

(A)=言語材料	=T   T +D ;#		評価の	の観点	į	=======================================
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) p.104 の本文を読み,	日本とヨーロッパ諸国との					日本とヨーロッパ諸国との言
日本とヨーロッパ諸国と	言語使用の違いについて理					語使用の違いについて理解す
の言語使用の違いについ	解し, 英語で話すことがで					ることができ, 英語で話せれば
て理解する。	きる。					○と評価する。
(B) p.105 の本文を読み,	複数言語使用の利点を理解					複数言語使用の利点を理解す
複数言語使用の利点を理	し、英語で話すことができ			0		ることができ、英語で話せれば
解する。	る。					○と評価する。
(B) p.106 の本文を読み,	複数言語使用者が2つの観					複数言語使用者が2つの観点か
複数言語使用者が2つの	点から文章を説明すること					ら文章を説明することを理解
観点から文章を説明する	を理解することができる。					することができれば○と評価
ことを理解する。						する。
(B) p.107 の本文を読み,	最近発見された複数言語使					複数言語使用者の最近発見さ
最近発見された複数言語	用者の利点を理解し、英語					れた利点を理解することがで
使用者の利点を理解する。	で話すことができる。					き, 英語で話せれば○と評価す
						る。
(B) pp.108-109 の本文を	複数言語を学ぶことの利点					複数言語を学ぶことの利点を
読み,複数言語を学ぶこと	を理解し、英語で話すこと			0		理解することができ、英語で話
の利点を理解する。	ができる。					せれば○と評価する。
(B) pp.104-109 の本文を	相手に伝わるように,正確					音声 CD をモデルに、正確なリ
相手に伝わるように音読	に音読することができる。		0			ズムとイントネーションで音
する。						読できていれば○と評価する。
(B) p.109 O After	After Reading として,本					After Reading として、本文の
Reading として、本文の内	文の内容に合う適切な英文					内容に合う適切な英文を選ぶ
容に合う適切な英文を選	を選ぶことができる。					ことができれば○と評価する。
\$.						
(B) 母国語以外の言語を	母国語以外の言語を学ぶこ					ペアやグループで外国語を学
学ぶことへの利点につい	とへの利点について理解					ぶことの利点や意義を理解し,
て理解する。	し、英語で話すことができ	0			0	英語で発表できれば○と評価
	る。					する。また, p.109 の After
						Reading 2, 3 にも取り組ませ
						る。

(配当時数:8時間)

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

(A)=言語材料	=== / <del>==</del> += :#=		評価の観点			577 (T. + )+ 1, 577 (T. + ):#
(B)=言語活動	評価規準 	а	b	С	d	評価方法と評価基準 
(B) pp.110-111 の説明を 読み, 地図から適切な各	説明を読み、地図から適切な各州の位置を理解す			0		説明を読み、地図から適切な 各州の位置を理解することが
州の位置を理解する。	ることができる。					できれば○と評価する。
(B) 説明されている 5 つ	説明されている 5 つの州					説明されている 5 つの州の概
の州の概要や要点をつか	の概要や要点をつかむこ     とができる。			0		要や要点をつかむことができ     れば○と評価する。
t.	2 1 C 2 0 0					れいよしと評価する。
(B) ペアまたはグループ	ペアまたはグループにな					ペアまたはグループになりイ
になり、インターネット	りインターネットなどを					ンターネットなどを使い、ア
などを使い,アメリカの	使い,アメリカの他の州		0			メリカの他の州を説明する英
他の州を説明する英文を	を説明する英文を作るこ					文を作ることができ、発表で
作る。	とができる。					きれば○と評価する。
(B) 各ペアまたはグルー	各ペアまたはグループで					各ペアまたはグループで完成
プで完成した州の説明文	完成した州の説明文を発					した州の説明文を発表し,
を発表し、dictogloss に取	表し、dictogloss に取り組	0	$\circ$	0		dictogloss に取り組み説明文
り組む。	み説明文を完成すること					を完成することができれば○
	ができる。					と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

(A)=言語材料			評価の観点			55万十十十.55万十半
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準 
(B) p.112 の説明文を読み, 設問に答えながら概要や要点を理解する。	説明文を読み、設問に答 えながら概要や要点を理 解することができる。			0		説明文を読み、設問に答えな がら概要や要点を理解するこ とができれば○と評価する。
(B) 説明文を意味のまと まりに注意して音読す る。	説明文を意味のまとまり に注意して音読すること ができる。		0	0		説明文を意味のまとまりに注意して音読することができれば〇と評価する。
(B) ペアになり写真など を用いて、日本のものを 外国人に説明する。	ペアになり写真などを用いて,日本のものを外国 人に説明することができる。		0		0	ペアになり写真などを用い て、日本のものを外国人に説 明する英文を完成し、発表で きれば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

(A)=言語材料	評価規準	評価の観点				部件 大小部件 推
(B)=言語活動	<b>計</b>	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) 読書介助犬に関する	読書介助犬に関するイン					読書介助犬に関するインタビ
インタビューを聞き,下	タビューを聞き,下線部					ューを聞き,下線部に適語を
線部に適語を入れる。	に適語を入れることがで					入れることができれば○と評
	きる。					価する。
(B) ペアになり, インタビ	インタビューの対話を相					インタビューの対話を相手に
ューの対話を相手に伝わ	手に伝わるように音読す		0			伝わるように音読することが
るように音読する。	ることができる。					できれば○と評価する。
(B) ペアまたはグループ	ペアまたはグループにな					ペアまたはグループになり,
						, ,
になり、読書介助犬が実	り、読書介助犬が実際に	_	_			読書介助犬が実際にそばにい
際にそばにいたらどうい	そばにいたらどういう気	0	$\circ$			たらどういう気持ちになるか
う気持ちになるかを話し	持ちになるかを話し合う					を話し合い、英語で発表でき
合う。	ことができる。					れば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

(A)=言語材料	=T: /TT +D :/ft		評価の観点			==
(B)=言語活動	評価規準 	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) pp.114-115 の世界の	世界の挨拶のしかたにつ					世界の挨拶のしかたについて
挨拶のしかたについての	いての文章を読み,					の文章を読み,
文章を読み,	Comprehension の設問に			$\circ$		Comprehension の設問に答
Comprehension の設問に	答えながら概要や要点を					えながら概要や要点を理解す
答えながら概要や要点を	理解することができる。					ることができれば○と評価す
理解する。						る。
(B) ペアまたはグループ	ペアまたはグループにな					ペアまたはグループになり,
になり、retelling に取り	り, retelling に取り組む		0	0		retelling に取り組み,発表で
組む。	ことができる。					きれば○と評価する。
(D) .0 ¬ + + 1 + 1 × 1 →	.0 フナムル がっ					.º¬++.\+\+\1 -9\;-\1\10
(B) ペアまたはグループ	ペアまたはグループにな					ペアまたはグループになり、
になり、文化が異なると	り、文化が異なると起こ					文化が異なると起こる動作や
起こる動作や仕草などの	る動作や仕草などの違い	$\circ$	$\circ$		$\circ$	仕草などの違いについて話し
違いについて話し合う。	について話し合うことが					合い,英語で発表できれば○
	できる。					と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

(A)=言語材料	<b>亚</b> 伊坦维	評価の観点				証
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) pp.116-117 のミュー	ミュージカル『王様と私』					ミュージカル『王様と私』の
ジカル『王様と私』の台	の台本を読んで、どんな					台本を読んで、どんな作品か
本を読んで, どんな作品	作品かを理解することが					を理解することができれば○
かを理解する。	できる。					と評価する。
(B) ペアになり, アンナと	ペアになり,アンナと王					ペアになり、アンナと王様の
王様の役になって2人の	様の役になって2人の対					役になって相手に気持ちが伝
対話を音読する。	話を音読することができ					わるように対話を音読するこ
	る。					とができれば○と評価する。
(B) ペアまたはグループ	ペアまたはグループにな					ペアまたはグループになり,
になり、好きな場面や意	り,好きな場面や意見,		0 0			好きな場面や意見,感想を話
見、感想を話し合う。	感想を話し合ったりする					し合い、英語で発表できれば
	ことができる。					○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

(A)=言語材料	5T/T+13/#	評価の観点				57.15.十.1.57.15.甘.14
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(B) pp.118-119 のウエブ	ウエブサイトの記事を読					ウエブサイトの記事を読み,
サイトの記事を読み,米	み、米沢工業高校の生徒					米沢工業高校の生徒の活動に
沢工業高校の生徒の活動	の活動について理解する					ついて理解できれば○と評価
について理解する。	ことができる。					する。
(B) 米沢工業高校の生徒	米沢工業高校の生徒の活					米沢工業高校の生徒の活動が
の活動が相手に伝わるよ	動が相手に伝わるように					相手に伝わるように音読する
うに音読する。	音読することができる。		0			ことができれば○と評価す
						る。
(B) ペアまたはグループ	ペアまたはグループにな					ペアまたはグループになり,
になり,環境問題に取り	り、環境問題に取り組ん					環境問題に取り組んでいる他
組んでいる他の活動につ	でいる他の活動について	0				の活動について調べ, 英語で
いて調べる。	調べることができる。					発表できれば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解

**つなぎことば** (配当時数:1時間)

(A)=言語材料	5T/T+13/#		評価の観点			===/ <del>===</del> >+   ===/ <del>===</del> +#
(B)=言語活動	評価規準	а	b	С	d	評価方法と評価基準
(A) さまざまな「つなぎこ	さまざまな「つなぎこと					さまざまな「つなぎことば」
とば」の意味について理	ば」の意味について理解					の意味について理解し, 適切
解する。	することができる。					に表現できれば○と評価す
						る。
(A) さまざまな「つなぎこ	さまざまな「つなぎこと					さまざまな「つなぎことば」
とば」が、文の中でどの	ば」が、文の中でどのよ					が、文の中でどのように使わ
ように使われているか理	うに使われているか理解		0	0		れているか理解し、話の展開
解する。	することができる。					がわかりやすくなることを理
						解できれば○と評価する。
(A) ペアまたはグループ	ペアまたはグループにな					ペアまたはグループになり,
になり、いろいろな「つ	り、いろいろな「つなぎ					いろいろな「つなぎことば」
なぎことば」を使って英	ことば」を使って英文を					を使って英文を作り、発表で
文を作る。	作ることができる。					きれば○と評価する。

a. 関心・意欲・態度 b. 外国語表現の能力 c. 外国語理解の能力 d. 言語や文化についての知識・理解